



photo:ARTPLAZA

2017

date 2017.07.04(tue)-07/09(sun)

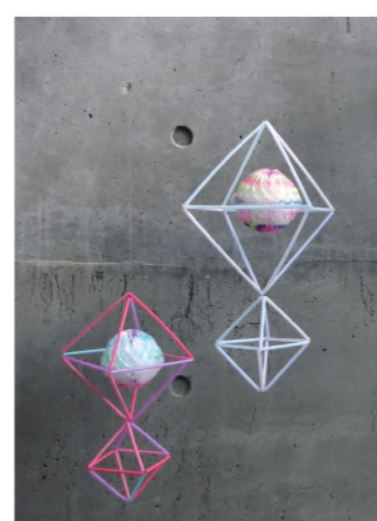
theme 近作展 2017

ONE ARCHITECT × ONE PROJECT

architects

山崎真司 (Yama Design)
 荒木 明 (atelier ark)
 工藤健治 (Art of Life)
 足立心也 (足立心也建築設計事務所)
 松田周作 (松田周作建築設計事務所)
 矢橋 徹 (矢橋徹建築設計事務所)
 田中悠希 + 榎本亮祐 (YRAD)
 軸丸達也 + 阿南未来 (エイチエム建築企画室)
 池辺慶太 (DATT)
 尾垣俊夫 (尾垣俊夫建築設計)
 児玉敏郁 (一級建築士事務所 sower 準備室)
 中野晋治 (中野晋治建築設計室)

12 組 14 名



workshop

光のモバイルを作ろう

event

ナイトイベント「ギャラリートーク」

2017年 U_40建築家展について

昨年同様メインテーマは「近作展」、サブテーマは One architect One project です。1 × 1 の答えの部分ではなく、×の部分に注目し、建築家と建築の間にある形のないものに触れることができる企画となるよう展示をしました。

建築家は建築を設計する時、様々なことを同時に考えています。クライアントのこと、敷地のこと、空間のこと、構造のこと、素材のこと、性能のこと、小さなことからプロジェクトの芯となるものまで様々です。それらの重なり合いが建築として立ち現れてきます。この年の展覧会は、この建築家と建築との間にあるものに焦点をあてた展示を行いました。

展示空間には紙が浮かんでいます。

紙にはプロジェクトの背景にある様々なイメージがスケッチや図象で描かれています。一つ一つは断片的で抽象的なものです。

しかしそれらが重なり合う時、星座のようなある法則性が見えてきます。

ふわふわと浮かぶ思考の森を散策し、しばし建築家の頭の中を覗いてみましょう。

(2017 展覧会解説文より)

